

同価の入札がある場合の電子くじによる落札決定方法

◆概要

入札の結果、落札者となるべき同価格の入札をした者が2者以上あった場合、くじ引きによる抽選を行う。

◆くじ引き実施までの流れ

＜電子入札者＞

- (1) 期限までにシステムの入札書提出画面で、入札金額とくじ番号（任意の3桁の数字）を入力する。
- (2) 入札書がサーバへ到着した時刻が、入札書到着時刻としてシステムに登録される。

＜紙入札者＞ ※電子入札参加者が紙入札への移行承認を受け、紙により入札書を提出する場合

- (1) 入札金額とくじ番号を記載した入札書を期限までに提出する。
- (2) 提出時に、入札書を入れた封筒に双方確認の上、受理時刻を記載する。
- (3) 開札時に、紙入札者立会いのもと、職員が入札書を受理した順番に入札金額とくじ番号をシステムに登録する。この場合の入札書到着時刻は、職員がシステムに登録した時刻となる。

※くじ番号と入札書到着時刻により、下記アルゴリズムに従って落札者が決定される。

◆くじ引きのアルゴリズム（システム判定）

- (1) 同価格入札者に対し、入札書到着時刻の早い順に0から番号を付ける。
- (2) 同価格入札者のくじ番号をすべて加算する。
- (3) (2)で算出された数字を同価格入札者の数で除し、余りの数値と(1)で付番した数値が一致する者を落札者とする。

＜例1＞同価格入札者が2者の場合

	くじ番号	入札書到着時刻	順番
A社	363	2009/12/1 16:42:38	0
B社	187	2009/12/2 13:38:21	1

$$363 + 187 = 550 \quad 550 \div 2 = 225 \text{ 余り } 0 \quad \Rightarrow \text{落札者A社}$$

＜例2＞同価格入札者が3者の場合

	くじ番号	入札書到着時刻	順番
A社	130	2009/12/1 16:42:38	0
B社	438	2009/12/2 12:00:00	1
C社	295	2009/12/2 13:38:21	2

$$130 + 438 + 295 = 863 \quad 863 \div 3 = 287 \text{ 余り } 2 \quad \Rightarrow \text{落札者C社}$$